

多高通信

第202号 令和4年8月29日発行



さどく ゆたかに たくましく
宮城県多賀城高等学校

大雨による冠水地域

災害ボランティアの実施

7月15日夜から16日にかけて、日本付近に停滞した前線の影響で、東北地方も大雨となり、近隣の松島町において床上浸水や床下浸水、土砂崩れによる通行止めなどが発生しました。校内で有志を募り、7月28日に災害ボランティアを行いました。自然災害、防災・減災・伝災について学ぶ高校生として、近隣の豪雨被災地のボランティアを通して地域に貢献すること、地域防災やボランティア活動について考える大切さを学びました。



ボランティア活動について考える大切さを学びました。

科学部

自然環境調査体験プログラム参加

環境調査・評価を行う専門家「自然環境調査員」と行動を共にする自然環境調査体験プログラムに、科学部の1年生4名が参加しました。

プログラム初日の7月10日は、参加校(仙台第二高校、泉館山高校、東北学院高校、城南高校、尚綱学院高校、富沢中学校、多賀城高校)の生徒が5つの班(植物班、

魚類・底生動物班、哺乳類・両生類・は虫類、昆虫班、鳥類)に分かれて、樽水ダムをフィールドに生物の観察や捕獲を行いました。生徒達は、調査の現場で用いられる各種用具を実際に用いて、人工林や乾性草地、河川等に生息する生物を捕獲、記録しました。午後からは会場を移して、専門家の手ほどきを受けながら個体の同定作業を行いました。この日の調査において、絶滅危惧種や緊急対策外来種など多種多様な生物が見つかったことで、ダム湖を中心とした豊かな生態環境を実感することができました。



プログラム2日目の7月23日は、初日の5つの班を解体・再編した4つの班に分かれて、生物の関係を複雑に表現する環境情報図を作成し、班ごとに樽水ダムを中心とした環境を考察し、全体発表を行いました。異なる分野の生徒達が意見を交わすことで、生態系



系のとまりを可視化する良い取り組みでありました。2日間行われた体験プログラムを通じて生物調査に関するプロの仕事に触れることで、参加生徒は職業観を具体的にイメージできるようになりました。

災害科学科まち歩き

大分県佐伯南中学校来校!

8月9日、災害科学科2年生が佐伯市立佐伯南中学校の生徒さんと「津波伝承まち歩き」を行いました。

暑い中でしたが中学生の皆さんに積極的に参加していただいたため、本校の防災減災教育の取組紹介や「津波伝承まち歩き」による伝災活動の紹介を行うことができ、大変有意義な時間となりました。本校生徒も防災減災への理解を深めるとともに、震災からの教訓を伝える活動意義を感じることができた実りのある行事となりました。



吹奏楽部

吹奏楽コンクール東北大会出場!

■部長 3年2組 松本 日菜(向洋中出身)

私たち多賀城高校吹奏楽部は、8月29日に全日本吹奏楽コンクールの県大会に出場してきました。昨年度は、本番で力を発揮出来ず悔しい想いをしました。その反省を活かし、「集中力の高い練習」と「日々の練習に感動があること」に心がけ練習してきました。東北大会でも通用する演奏を県大会でも披露することができるようフレイズ、ユニゾン、ハーモニーを合わせることはもちろんのこと、各場面での色彩や写実的に音楽を表現することに力を入れてきました。伝統ある多賀城高校サウンドに加え、表現力の高い演奏を構成してきたのが今年の特徴です。そのため、曲中にたくさんソロが出てきますが、それを私達の持ち味として聴いていただけようように細部まで各自練習しました。本番直前のリハーサルでは十八番曲の「September」を歌って、落ち着いた状態で本番に臨むことができました。本番では、いつも通りの演奏を観客に届けることができ、皆様に感動していただくことができました。結果は金賞をいただき、青森で開



催される東北大会への出場権を獲得しました。コロナ禍で練習が自粛になることが多かった一年間ではありましたが、このような演奏をできたことは、先生方や保護者の方々、応援してくださる皆様のご協力があったることと本当に感謝しております。

全国高校生銃剣道大会

団体戦優勝!

7月23日 宮城県岩沼市総合体育館を会場として開催された第34回全国高校生銃剣道大会に七ヶ浜スポーツ少年団として出場しました。三年生の猪狩彰真君が団体戦にて優勝、宮城県として初優勝でした。今後とも応援よろしくお願いたします。



3年4組 猪狩 彰真(東豊中出身) 長く続けてきたことを高校生最後の大会で発揮できて良かったです。全国大会に向けて油断せず練習し優勝してきたいと思えます。